

より良い環境をみんなで…

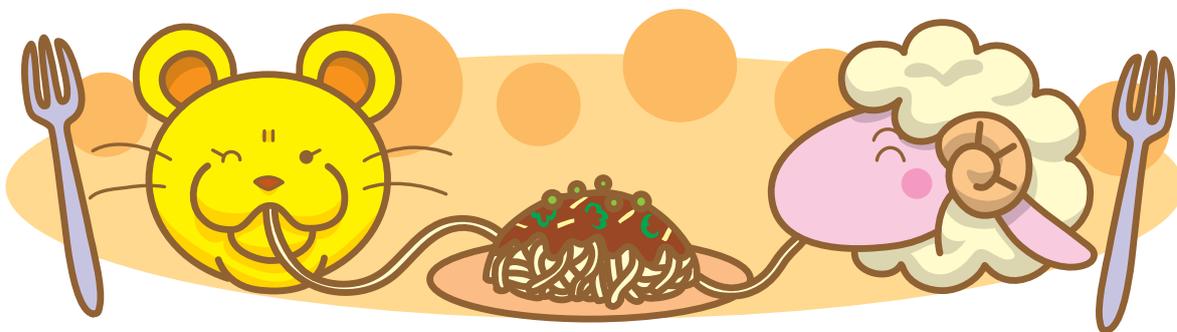
えこひろば

2014年3月発行

No.39

だよ

編集・発行／特定非営利活動法人【えこひろば】
制作／KNACK∞TWIN



「食べずに捨てるのはもったいない！」

食品ロスという言葉をご存知ですか？
まだ食べられるのに捨てている食品のことです。製造段階での規格外品、小売店での売れ残りや期限切れ、飲食店やホテル、家庭での食べ残しや食材の余りなど、日本の年間約1700万トンの食品由来の廃棄物の内、500～800万トン（なんとコメの全国生産量に相当する量！）が食品ロスとされています（農水省平成22年度推計）。

食品が私たちの口に入るまでに、生産、加工、輸送、販売、調理など様々な段階で資源と手間、エネルギーが使われています。余るほどのご馳走はものの乏しかった時代の贅沢でしたが、食料の6割以上（カロリーベース）を輸入する中、資源やエネルギーの大切さを見直して、旬の安全な美味しい食品を「適量」いただくのがこれからの時代の一番の贅沢ではないでしょうか？

食品を作り提供する側も、無駄にせず美味しく食べてもらうことが目的のはずです。地球上では栄養失調に苦しむ人たちも多いのに、本来美味しく食べられるものをこんなに捨てるのは本当にもったいな～い！！

食品ロスをできるだけ減らすために、国と食品メーカーや卸、スーパーが協力して納品期限を見直す取り組みや、賞味期限の近い食品を集めて福祉施設等に提供するNPOのフードバンク活動も始まっています。消費者としては、つい「沢山買うとお得！」に釣られますが、家庭での食品ロスを減らすにはやはり買いすぎと作りすぎが要注意。買う時に賞味期限や消費期限をチェックする習慣と、誘惑に負けずに適量を選ぶ判断力をつけましょう。すぐに食べるなら期限の近い方を選ぶのもお店の食品ロスを減らすのでおすすめです。

…… 〈えこひろば〉 は皆さんといっしょに……

子ども服・絵本・おもちゃのリフレッシュ会 ～リサイクル千歳台で初めての試み～

若い世代にもリサイクル千歳台を利用してもらいたいと、平成25年12月に、2カ月に1度行われている通常の「衣類のリフレッシュ会」と同時開催で、おもちゃ・絵本も加えたリフレッシュ会が開かれました。おもちゃと絵本はぐるんぱが担当しました。前日に提供を受け付けましたが、たくさんのおもちゃが持ち込まれ、無料にした物は数え切れないほど、有料（50～300円）にしたものだけで60点、ひとつひとつ動く事を確認し、壊れている物は修理して提供しました。絵本やビデオ



・DVDもたくさん持ち込まれ、今回は無料にした事もありほとんどなくなりました。当日は開始前から長



い列ができ、めぼしいおもちゃは1時間ほどでなくなってしまう盛況でした。ぐるんぱからはおもちゃを引き取られた方に無料修理券も発行しました。子どものおもちゃや絵本は使用期間が短く、大きくなると使わなくなってしまうので、押し入れに入っていたという方も多く、提供する方からも引き取る方からも大変好評でした。

せたがやNPO防災ワールドカフェ ～被災者から支援者へ～

3月8日(土)午後、世田谷区民会館集会室で、世田谷区の災害対策課が事務局となり大規模災害時に地域のNPOとしてできることを話し合う集まりがあり、えこひろばも参加しました。保坂区長のあいさつに続き、区の被災地派遣職員からみた気仙沼の状況、地域の一次避難場所である昭和女子大学での東日本大震災時の状況、国際ボランティア学生協会として支援活動してきた被災地の状況についてそれぞれ具体的な報告があり、その後、ワールドカフェ形式で9つのグループに分かれ被災後10日以降にNPOとしてできることを話し合いました。被災後のものやエネルギーが不足する避難所で、人の心を繋ぐ手段としても布ぞうり作りが役立ったことを聞き、日頃のえこひろばの活動（布ぞうり作りや修理など）の大切さについて再認識することができました。今後いざという時に、様々な活動をしているNPOと連携して地域の復興に向けて活動できるよう、NPOのネットワークづくりにも参加する予定です。





……………環境に優しいくらしを考えます……………

世田谷ポロ市に出店

恒例の世田谷ポロ市が12月15日(日)・16日(月)と1月15日(水)・16日(木)に開催されました。ポロ市通りの近くにビルを持つ田代さんのご厚意で、えこひろばも日頃の活動紹介を兼ねて布ぞうりやネクタイ布の帽子、クリスマス飾りや不用品等を並べました。寒空にもかかわらず、不用品を上手に活用した作品の数々に大勢の方が足を止めてくれました。



えこひろば活動展示

成城ホールで

せたがや生涯現役ネットワーク主催のイベント「雅楽演奏鑑賞」と「地域活動紹介展示」が、2月11日(祝・火)に成城ホールで開催され、えこひろばは4階講習室の地域活動紹介展示に出展しました。

雅楽鑑賞の多くの参加者が地域活動紹介室を訪れ、えこひろばのエコ啓発活動に関心を寄せてくれました。特に、裂き布ぞうり作り、ネク



タイで作る帽子、コサージュなどに興味を持った来場者が多かったようです。



世田谷
エコレポート

No.27

「世田谷区みうら太陽光発電所」

3月1日から発電開始

世田谷区は、豊かな太陽エネルギーで電気を作り、自然エネルギーの利用拡大と地球温暖化防止に取り組んでいます。神奈川県三浦市に建設していた「世田谷区みうら太陽光発電所」が完成し、3月1日から発電を開始しました。世田谷区が所有し平成17年まで運営していた区立三浦健康学園の広大な敷地に太陽光パネル1680枚を敷き詰め、推定年間発電量は43万8800kwh、一般家庭の1年間使用電力量の130世帯分の発電量です。設備の設置・管理は、国際ランド&ディベロップメント株式会社(国際L&D)が担当。世田谷区は、国際L&Dから設備をリースして発電事業を行い、発電した電力を、PPS(新電力会社)の(株)エナリスに売電します。平成26年度の見込み売電料は約1800万円。リース料約1400万円を国際L&Dに支払います。差額約400万円が世田谷区の収益。これは環境事業に活用されます。「省エネ・創エネ区民体験型講習会」「環境エネルギー技術アイデア見本市」などです。

また同発電所は、地元の三浦市の災害発生時の市民一時避難所になり、電力は三浦市の非常用電源に活用されるとのことです。

区民団体等で、環境・エネルギーの勉強会を目的として、同発電所の見学を希望される場合は、世田谷区環境総合対策室環境計画課(電:03-5432-2273 FAX:03-5432-3062)まで。



掲示板

リサイクル千歳台
(千歳台1-1-5)は
毎週月曜日が
休館日です。
(祝日にあたる場合は翌日)

安い?
ナークツイン



Sheepers!! © KNACKツイン

このまんがのキャラクターがホームページに!
下記のアドレスに遊びに来てね!
<http://www006.upp.so-net.ne.jp/knacktwin/>

◎定例行事予定◎ (三軒茶屋消費生活センターとリサイクル千歳台)

- *おもちゃの修理(無料) 毎月第4土曜
- *かさの修理、包丁とき (1本300円) 受付10時半~13時
ぐるんば主催 千歳台
- *布ぞうり講習会(参加費700円) 毎月千歳台と
布の無い方はお申し込み下さい(+300円) 三軒茶屋で
- *リサイクル手芸講習会
ネクタイで帽子作りなど 千歳台
(参加費500円~700円)
- *裂き織り講習会 毎月第4水曜
(参加費500円~1500円) 千歳台
- *園芸講座・みどりのサロン 毎月第2金曜
(参加費500円) 千歳台
- *えこひろば in キャロット
参加費 毎月1回 土日又は祭日
衣類の交換会:衣類の持ち込み 受付午後1時~3時
は無料、持ち帰り100円~ キャロットタワー3階
傘の修理:1本300円、 市民活動支援コーナー
布ぞうり作り:700円(布持参の方)

申し込み・問い合わせは塚元まで

◎その他の行事予定◎

- 【桜新町さくらまつり】
4月27日(日) 午前11時~午後3時 桜新町駅前通り
エコ工作、生ごみ堆肥作りの紹介
- 【世田谷環境ネットフェスタ2014】
5月17日(土)、18日(日) 午前10時半~午後3時 世田谷公園 けやきひろば周辺
傘の修理、布ぞうり、カップケーキとコーヒーの販売等

編集後記

今年も4月から「生ごみ堆肥で美味しい野菜作り」の講習会が区主催で始まります。昨年同様えこひろばが講師を務めます。生ごみ堆肥作りの簡単な実習やエコ調理の試食、野菜の種のお土産もあるお得な講習会です。是非ご参加下さい。

会員募集中!

●えこひろばのホームページはこちら!!

<http://home.e00.itscom.net/eco>

“できることから少しずつ”何かやってみたい人、会員になって興味のある分野で楽しく仲間を作り活動してみませんか? また、会の活動を応援したい皆さん、ぜひサポート会員として活動を支援して下さい。えこひろばの基本的な活動は会員の皆さんからの会費で成り立っています。

年会費 一口 1000円 ◎正会員...2口以上 ◎サポート会員...1口以上

振込口座 郵貯銀行00100-6-608077「えこひろば」、三菱東京UFJ銀行三軒茶屋支店(普)1135475

入会申し込み・問い合わせは「えこひろば」事務所

〒154-0024 世田谷区三軒茶屋1-32-2 e-mail: ecohiroba@b05.itscom.net

代表 阿部 晴子

事務局 塚元多美子

Tel 080-5025-2281 Fax 03-3421-1947
e-mail harabe@e03.itscom.net

Tel 090-6315-7432 Fax 045-402-8272
e-mail tamikotsuka@aol.com

